



IMAGINE
ROTARY

＜本年度クラブ会長方針＞ WEEKLY REPORT No.1603
ロータリーライフを楽しみ、
クラブの持続的成長を図ろう

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 加藤巳千彦 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
幹事 吉田憲一 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1878回例会

職業奉仕月間
令和5年1月19日(木)
年男年頭所見

出席計算数 53名中41名出席
出席率 77・36%
前及前回出席率 100%

例会プログラム

- ★お誕生日のお祝い
- ★木村光徳公共イメーション向上委員長
・第10回WFF(ワールドフード+
ふれ愛フェスタ)案内
- ★年男年頭所見

ロータリーソング

「我らの生業」 (歌唱なし)

ニコボックス

年男年頭所見楽しみにしています。
吉田 憲一

新年明けましておめでとうございます。
小笠原和俊
ゴルフ部会役員の皆様、加藤会長
杯、ゴルフコンペ、楽しませて頂き
ました。 河合 誠弥
年男年頭所見楽しみにしています。

鬼頭 茂成・草野 勝彦
藤田 澈・酒井 修
高木 政義・渡辺 観永
仲林 宏昌・木村 吉伸
新井 雅博・西岡 秀樹
年男の年頭所見を述べさせていた
だきます。 池田 修人

ゴルフ部会役員の皆様昨日はお世
話になりました。 木村 光徳
誕生月です。 田崎 雅三
長女17歳の誕生日です。 横井 衛
内藤 啓喜

副会長挨拶

「冬虫夏草」

副会長 尾上 昇

冬虫夏草は、キノコが昆虫やク
モに寄生して、体内に菌糸の核を
形成して、昆虫の体の一部などか
ら棒状の子実体を形成したものの
総称である。中国では、漢方薬や
薬膳料理などの高級素材として珍
重されている。

主に、中国の奥地やチベット、ヒ
マラヤの山中で多く見受けられる
が、日本の山では中々見ることが
できない。調べたところによると



日本でも300
種ほどが発見さ
れているとか。

その「冬虫夏
草」、10月中旬
我がクラブの同
好会、ヒルウォ
ーキングクラブ
の恒例の※海外
遠征で出掛けた
八丈富士(854m・八丈島の登
山中にみつけた。同行のガイド嬢
も初めて見たと目を丸くしていた。
漢方薬や薬膳料理の素材だとな
ので、丸ごと乾燥させてパウダー
にして飲んだり、料理に混ぜるの
だとか。

いずれにしても、本当に薬効が
あるのか疑わしい。我々日本人に
は、それ程の有り難みは感じられ
ないのだが、猫に小判である。もっ
とも冬虫夏草と言っても様々な虫
に寄生することから、中国では、オ
オコウモリガに寄生するもののみ
に限定しているとか。しかも、これ
は、大変高価な価格で取引されて
いるらしい。写真の冬虫夏草、オオ
コウモリガに由来しているとした
ら...。長年山を歩いているが、
お目にかかった事なく初めての貴
重な体験であったのは確かである。

1993年1月28日入会して31
年目になります。入会時は41歳で
したので48歳60歳と今回で年男
年頭所見は3回目になります。
卵の会というのを作っておりま
してメンバーは内藤明さん、柴岡
さん、春日井さんと僕の4人でし
た。春日井さんの提案でできまし
たが2〜3か月に一度食事をする
会で6年ほど続いております。内
藤さんが26年1月生まれ、僕が2
月、柴岡さんが3月で春日井さん
は12月生まれで学年は1つ下で
した。春日井さんが去年ああいう
事になり、内藤さんが去年ああい
う事になりましたが内藤さんとは
この会で会えるので楽しみにして
おります。

いつだったか内藤さんが辞めた
ので残った人の年男年頭所見の持
ち時間が長くなるんじゃないかと
言ったら「大丈夫息子もウサギ年だ
から迷惑はかけない」といわれ
今日も啓喜さんがごちらもパト
ンタッチした格好になっています。



年男年頭所見 松本 哲朗



ウサギに関する格言を調べました。ただ一番有名なのは「兎を追うものは兎を得ず」。意味は「承知の通りだが、おまけ

ヨーロッパから来ており英語でも全く同じの言い方を。"If you run after two hares, you will catch neither."

「兎追ふは兎を得ず」のローマ字読みです。

「株探り」(株をさがして兎を待つ)／ある日農夫が畑仕事をしていたらウサギが勢いよく切の株にぶつかってそれを持って帰り、それから毎日切の株の番をこつてウサギがぶつかって兎のを待って畑は荒れてしまつていふ話です。だまたまこまへうたつたことを当てにしてはいけないといふ戒めで元は中国の韓非子の中にあります。日本人には作詞：北原白秋、作曲：山田耕作の「待ちぼうけ」といふ歌でおなじみです。

「兎の登り坂」／ウサギは前足の後の足が長く坂をのぼるのが得意なことから物事が順調に進むといふ意味です。

ウサギ年の我々だけでなく皆々んせいの先兎の登り坂を過したまま事を祈念して年頭所見を終わります。

年男年頭所見 柴崎 正将



あけましておめでとうございます。今年も年男年頭所見の機会があらうと12年前にもこの機会があったことと思い、何をお話したかを調べてみました。記録も記憶もございません。

あまり年男といふ意識もなく新年を迎えました。「コロナが蔓延し、物価は上がり、株価はさがり、大変な世の中になったものだ」との自覚はありますが、まだ生かされている限り今年もこれらの障害に打ち勝つていこうと自分への責任も思っております。

ただ、毎年新年にあたり、今年の運勢はといつて高島易断暦を見ますが、昭和26年生まれの私の運勢は、四緑木星のことで運気は旺盛とのこと。ただし行き過ぎが目立つので『過ぎたるは及ばざるがごとし』といつことわざを大切に万事落着いて対処する

年男年頭所見 池田 修人

株についてお話しします。株式市場には先人が残した格言がいくつありますが干支にまつわるものでは「辰巳天井、午尻下がり、未は辛抱、申酉騒ぐ、戌笑い、亥固まる、子は繁盛、丑つまずき、寅千里を走り、卯跳ねる」というものがあります。兎は跳ねるといふことですが、過去の実績では株式は兎年は確かに好調なことが多いようです。今年の市場が好調であるように願うたいふことです。

さて還暦を迎えて自分のしがないサラリーマン人生を振り返ってみると、住宅ローンを返済したり子育てしたりといろいろとお金もかかる、それなりに工夫や我慢も必要だったように思います。証券マンとしては様々なショックや経済危機もありましたが、それでも公私ともになんとか恙なくこれまでやってこられました。

還暦を迎えた今、心配なのは自分自身よりも若い人たちの将来です。我が国の極めて厳しい財政状況を考えてみます。今年はいよいよの卯年、前回例会の加藤会長の挨拶でもお話ししましたが、十一年支といふことこの癸卯(みずのこ)の年です。私は昭和50年10月30日生まれて今年48歳になります。乙卯(きのこ)の生まれで、今年が人生で7回目の年男です。

干支の話となるといついても大時代のことを思い出してまいります。私は愛知大学の文学部日本

年男年頭所見 内藤 啓喜

況を考えると若い世代の方々は今間をかけて自助努力していかなくては将来お金で苦労する方も多くなるでしょう。自分の子どもや当社の若手社員にそついつと思いを寄せたくないな...とつづつと思つていふことになりました。

そんな現状引退も近づいてまいりましたが、残された時間で我が国の個人金融資産が少しでも安定的に成長していくような仕事をしたいと思っております。

今年はいよいよの卯年、前回例会の加藤会長の挨拶でもお話ししましたが、十一年支といふことこの癸卯(みずのこ)の年です。私は昭和50年10月30日生まれて今年48歳になります。乙卯(きのこ)の生まれで、今年が人生で7回目の年男です。

干支の話となるといついても大時代のことを思い出してまいります。私は愛知大学の文学部日本



史学科で近現代史を専攻してしま
した。そのゼミの授業で十十二
支と五行の暗記テストがあったこ
とが記憶に残っています。日本で
いう「えと」は、十一支を指すこ
とが多いですが、元来は古代中国
の暦や時間や方位で使われていた
十干と十二支を組み合わせた60
を一周とする数詞が「えと」です。

甲乙丙丁戊己庚辛壬癸(十干)、
子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥(十二
支)、それに十干の訓読みと関連す
る木火土金水(五行)、この十十二

水 の え(兄)壬 じん	金 の え(兄)庚 こう	土 の え(兄)戊 ぼ	火 の え(兄)丙 へい	木 の え(兄)甲 こう
と(弟)癸 み	と(弟)辛 しん	と(弟)己 き	と(弟)丁 てい	と(弟)乙 おつ

亥 がい	戌 じゅう	酉 ゆう	申 しん	未 み	午 ご	巳 し	辰 しん	卯 ぼう	寅 いん	丑 ちゆう	子 し
---------	----------	---------	---------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	----------	--------



二支の組み
合わせが一
周する60
年が暦のひ
とつの区切
りとされる
ため60歳は
「還暦」「ま
り文字その
ままの意味
で暦が一周
して元に戻
ったという
ことを意味
し、それを
お祝いする
習わしが生
まれました。
それはさ
ておいて、
私の年男に
対しての観

念ですが、正直なところ今まで全
く意識したことがありませんでし
た。1回目は生まれた年ですから
当然何もわかるはずはありません
が、その後も「年男」ということに
特別な思い入れや意識をしたこと
が全くなく4回を過ぎてきました。
しかし、この度は、例年と年男卓話
をするというところで、改めて年男
の今年をどうするかということを
考えてみました。

まず仕事では、今年は父親より
会社の代表者のバトンを受け取り
7年が経つ年になります。コロナ
禍の中で過ぎたこの3年間は、
あったようななかったような年だ
った、という実感です。しかし、今
年は、4月以降にはコロナウイル
ス感染症分類の引き下げが検討さ
れる見込みもあることから、「ロ
ナ終息」ではなく「コロナ共存」と
いう方向で、社会的には一定の落
ち着きを払っていくものと考えら
れます。「コロナ対策の観点から控
えてきた、社内での取り組みの再
開をする、具体的には全社員を集
めた年度末の社員総会のオンライン
ではなくリアルでの再開や、営
業スタッフを集めて開催する社員
研修の再開をして更なる人材育成
と社内の人事結束の再強化を行っ
ていきます。

会社を作るのは人であり、その
人と人との絆や繋がりがたとえ
コロナ禍の弊害により所々にでき

ている社内の人間関係の距離感を
まずはしっかりと話めて、代表就
任10年という次の節目に向かって
いく土台作りの年にならしたいと思
います。

次にロータリアンとして初めて
の新年を迎えました。ロータリア
ンとしてはまだ半年が経ったこ
ろで、まだまだ分からないことば
かり、例会の中でも毎回学ぶこ
とばかりで、未だに地に足が付いて
いないような感触です。まずはロ
ータリアンとして一年間過ごすこ
とで、ロータリアンとしての年中
行事を把握すること、現在所属し
ているクラブ奉仕委員会での役務
をしっかりと行つこと、そして仕
事においても個人においても「奉
仕の理念」を実践することを念頭
に置き生活すること、今年の
終わりにロータリアンとしての
自覚をしっかりと持てるようにし
たいと思います。

最後に、年男として自分自身の
成長と関わっていただける皆様へ
の奉仕に努める一年にしていきたく
いと思ひますので、今年も諸先輩
方には温かいご指導とご鞭撻を賜
りたくお願い申し上げます。私の
年男年頭所見とさせていただきます
です。ご清聴いただきましてありが
とうございました。

その他・お知らせ

国際ロータリー・ニュース
「世界に希望を生み出すこと」
マッキナリー氏が呼びかける
2023年1月9日
R-1会長エレクトが
23-24年度会長アーマを発表
サウス・クイーンズランド
ロータリークラブ(スコットランド)
の会員であるゴードン R. マッキ
ナリー国際ロータリー会長エレクト
は、1月9日米国フロリダ州オ
ランドで開催中のロータリー国
際協議会で講演し、23-24年度会
長アーマ「世界に希望を生み出す
こと」を発表しました。この講演で
マッキナリー氏は、問題を抱える
国で平和を推進し、紛争の影響を
受けている人びとを助け、過去の
リーダーたちが始めたイニ
シアチブを引き継いでいく
よう会員に呼びかけました。
また、世界の注目を集め、
現在の期待をはるかに超える
可能性を切り開いていく
ことを求めました。



世界に希望を生み出す
「私たちの目標は、破壊

的な紛争から世界が立ち直れるよ
うに、希望を取り戻すことです。
そうすれば、私たち自身のために
持続可能な変化をもたらすことが
可能となります」とマッキナリー
氏は述べました。

また、タイで出会った一人の女
性の話を紹介しました。そこでは、
2004年末に南アジアを襲った
津波の後で、ロータリー会員が家
屋や集交場、保育・医療施設の建設
にあたりていました。津波で夫娘
息子を失くし、生計手段も失った
というその女性は、マッキナリー
氏にある物をプレゼントしました。
それは、美しい貝殻でした。

「彼女は、ロータリーのおかげで
前向きな気持ちを取り戻すことが
できたと話していました。私たち
は彼女に希望を与えたのです」と
マッキナリー氏。「これこそ、ロー
タリーが世界にもたらしている変
化です。この変化が、一つずつ希望
を取り戻し、新たな希望を生み出
しています」

平和の推進

世界に希望を生み出す重要な方
法となるのは、平和に軍事的に取
り組むことだとマッキナリー氏は
述べ、過去1年間、ロシア軍によ
る侵攻を受けたウクライナの人び
とを支援するためにロータリー会
員が行動してきたことに言及しま
した。ロータリーが人道的支援に
力を入れたことで、ウクライナで



ました。現在、ポリオ根絶に寄付している会員は約12人に1人に

のロータリー会員数は増えていま
す。しかし、ウクライナだけでな
く、イエメン、アフガニスタン、シ
リアをはじめ世界の多くの地域で
平和が実現しない限り、本当の安
らぎはないと指摘しました。
「平和とは、希望が根づくための
土壌です」とマッキナリー氏。継
続の力についても強調し、過去の
リーダーの取り組みを継続するよ
う会員に呼びかけました。自身も、
シエカール・メータ21、22年度会
長が立ち上げた「女兒のエンパワ
メント」イニシアチフを継続し、
ロータリー全体で多様性、公平さ
インクルージョンを強調し続けて
いくことを約束しました。また、
ポリオ根絶への継続的な取り組み
の重要性を物語る最近の一連の出
来事にも触れました。過去1年間
世界各地でポリオ症例が再発して
おり、ロータリー会員がポリオ根
絶活動をリードすることが今まで
以上に重要となっています。
このため、ロータリーが毎年5、
000万ドル以上を集め、ビル&
メリンダ・ゲイツ財団からの2倍
額の上乗せ資金を確保しなければ
ならないとマッキナリー氏は話し

過ぎず、毎年寄付しているクラブ
も5分の1を下回っています。
マッキナリー氏は「ポリオのな
い世界」というロータリーのビジ
ョンを実現するために、クラブの
中に新たな緊急感を生み出すよう
地区ガバナリエレクトの協力を求
めました。「各年度に何をすべきか
ではなく、それを超えて考えるべ
き時が来ています。できるだけ早
く実現するために必要なあらゆる
リソースを、私たちが提供してい
かなければなりません」
メンタルヘルスへの取り組み
マッキナリー氏はさらに、新型
コロナウイルスの世界的流行によ
って深刻化しているメンタルヘル
スの問題の影響を受けている人た
ちに、ロータリー会員が希望を与
えるべきだと述べました。多くの
人が家族を失い、社会的つながり
を断たれ、特に若い人たちの教育
や育成が妨げられています。その
結果、世界でメンタルヘルスの問
題に直面する人が増えています。
しかし、助けを求めようとするこ
の現れであると考えられることが
少なくありません。
「真実から目をそむけることはで
きない」とマッキナリー氏。「助け
を求めようとする勇気ある行動で
健康と幸せにいたる道を求めるこ
とは、やむを得ず必要なのです」
次年度以降、ロータリーはメンタ

ルヘルスサービスの改善に取り組
んでいくとマッキナリー氏は続け
ています。ロータリーは会員と奉仕を受ける
人の両方を支える組織として知ら
れるべきだと述べました。「メンタ
ルヘルスの専門家なら誰もが口を
そろえてこう言うでしょう。ほか
の人を助けることで、本質的に自
分自身が助けられるのだ」と
講演の最後には、継続と革新の理
想的なバランスについて述べまし
た。「ロータリーは、平和、機会
生きる価値ある未来の土台を築い
ています。私たちが得意とするこ
とを継続すると同時に、変化に対
してオープンで前向きになり、世
界と自分自身の中に平和を築くこ
とに力を注げば、ロータリーはよ
り平和で、より希望のある世界を
築く手助けができます」
記 事 : Eteka Lehoczky
/Rotary International
(国際ロータリーハブ)

2月2日(木) 例会の案内
例会変更 2月3日(金)
節分例会(職場例会)
於 大須観音堂
12時00分~13時30分
受付: 本堂下ホール
入りの口(会議室前)
*例会をリモート開催致しません
受付で厚方巻く厚紙を券をお受け
取り下さい。

加藤会長杯ゴルフ例会

令和5年1月18日(水)
於 オールドレイクゴルフ倶楽部



<優勝> 川島 勇基
天候とメンバーに恵まれ、楽しく
プレイさせて頂きました。お陰様で
隠しホールにも恵まれ優勝する事が
できました。妻と娘にいいお土産に
なります。会長、メンバー様、参加の
皆様ありがとうございました。



<バスクロ>
西脇 良輔
<ニアピン>
NO.2 川島 勇基
NO.4 仲林 宏昌
NO.8 堀江 英弥
NO.13 木村 吉伸
NO.17 木村 光徳
<ドラゴン>
NO.3 川合 美幸
NO.12 鬼頭 茂成

		OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	川島 勇基	49	46	95	22.8	72.2
2位	河合 誠弥	49	51	100	26.4	73.6
3位	松井 健	50	43	93	19.2	73.8
BB	仲林 宏昌	49	57	106	24.0	82.0

2月9日(木) 例会の案内
ロータリー版「私の履歴書」例会
酒井 修さん
木村 光徳さん
*名古屋大須案内人FCO支援金贈呈
公共イメージ向上委員会
木村 光徳・近藤宏一郎
萩原 賢一・藤田 徹
*本文は、原則、頂いた
原稿を転載しています。